設定－Webフィルタリングサービス

この章では、Webフィルタリングサービスの設定方法についてご案内しています。
Webフィルタリングサービスは、業務に必要のないWebページへのアクセスを制限するオプションサービスです。

「登録完了のお知らせ」の見方……Webフィルター 1
Webフィルタリングサービスとは ……Webフィルター 2
i-フィルターをインストールする……Webフィルター 5
i-フィルターを設定する……Webフィルター 7
設定をエクスポートする……Webフィルター12
設定をインポートする……Webフィルター14
よくあるお問い合わせ……Webフィルター16

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

Web フィルタリングサービスをご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2－18－4　　0000年00月00日

株式会社　大塚商会　　重要

大塚　太郎　様　　お客様番号：000000

インターネット接続サービス＜αWeb＞オプション登録完了のお知らせ

下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞オプションサービスのご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日　：0000年00月00日
ご利用サービス　：αWeb「Webフィルタリングオプション」

ご契約いただいたオプションサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■Webフィルタリング 管理者情報　＜「i-フィルター」の初期管理パスワードです＞

管理パスワード	ifadmin

■i-フィルター シリアルID情報　＜「i-フィルター」のご利用に必要なシリアルIDです＞

	シリアルID ※1	メモ（設定したパソコン
1	ABC0000000@ABCDEF	
2	ABC0000001@ABCDEF	
3	ABC0000002@ABCDEF	
4	ABC0000003@ABCDEF	
5	ABC0000004@ABCDEF	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

■i-フィルター ダウンロードURL　※2
http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1　シリアルIDは以下の形式となります。アルファベットはすべて大文字です。
[アルファベット3文字]+[数字7桁]@[アルファベット(A～F)と数字の組み合わせ]
※2　Webフィルタリングをご利用いただくには、専用ソフトをインストールし、設定する必要があります。
インストール方法、設定方法につきましては、「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

1/1

お問い合わせの際に必要となります。

お客様のご契約内容です。

i- フィルターをインストールする際に必要となる ID です。ご利用のパソコン毎に異なる ID を使用してください。

i- フィルターはこちらよりダウンロードしてください。

Web フィルタリングサービスとは

Web フィルタリングサービスの概要や利用イメージ、動作環境などをご案内します。

概要

Web フィルタリングサービスをご利用になると、業務に必要のない Web ページへのアクセスを制限できます。自社サーバーへのインストールといった初期投資が不要で、さらにプロキシサーバーを用いない企業や SOHO オフィスでもご利用いただけます。
社外に持ち出すノートパソコンなどでご利用になると、社外でインターネット接続した場合も同一の制限が適用されます。そのため、私的なインターネット利用に社用機を用いることを抑制できます。
ご希望に応じて一時的にアクセス制限を解除する機能や、設定を複数のパソコンに反映させる機能もご提供しています。なお、本サービスは法人のお客様専用のオプションサービスです。
Web フィルタリングサービスは、デジタルアーツ株式会社の「i- フィルター for プロバイダー SOHO（以下 i- フィルター）」を利用しています。

利用イメージ

i- フィルターは、ARS（アクティブレイティングシステム）という方式でフィルタリングを行います。

1. ブラウザで Web ページにアクセスします。
2. パソコンに常駐している i- フィルターが、Web ページの URL を ARS サーバーに送信し、同時に Web ページのデータをパソコンに取り込みます。
3. ARS サーバーは、その URL についての情報をパソコンに返します。
4. i- フィルターは返された情報とパソコンのフィルタリング設定を比較し、表示するかどうかを決定します。
   表示する場合は、取り込んでおいた Web ページのデータをブラウザに表示します。
   表示しない場合は、あらかじめ設定されたエラー画面をブラウザに表示します。

ARS（アクティブレイティングシステム）

デジタルアーツ株式会社が提供するフィルタリングシステムの名称です。
ARS には日本語・英語・中国語圏の専任スタッフの完全目視により収集されたフィルタリングデータが登録され、また日々更新されています。これによりめまぐるしく情報が更新されるインターネットに対し、最新のフィルタリングデータを適用することが可能になります。

代表的な利用例

社内の各パソコンに Web フィルタリングを導入し、業務に必要のない Web ページの閲覧を制限します。
この場合、次のように設定します。

管理者のパソコンでの設定

管理者のパソコンに i- フィルターをインストール・設定し、その設定をエクスポート（書き出し）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。
「i- フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）
「i- フィルターを設定する」（Web フィルター 7）
「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

利用者のパソコンでの設定

それぞれの利用者のパソコンに i- フィルターをインストールし、管理者がエクスポートした設定をインポート（読み込み）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。
「i- フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）
「設定をインポートする」（Web フィルター 14）

利用者による設定変更を防ぎます
管理者がエクスポートした設定には、ログインするための管理パスワードを含めることができます。利用者のパソコンでパスワードを含めた設定をインポートすることにより、インストール時に標準で設定されるパスワードでログインすることを防止します。

動作環境

Web フィルタリングサービスは、以下の環境で動作します。

OS（各日本語版）	**Windows Vista (32bit/64bit、SP1 以上)** Ultimate Business Home Premium Home Basic **Windows 7 (32bit/64bit)** Ultimate Professional Home Premium Starter (32bit のみ) **Windows 8（32bit/64bit）** Windows 8 Windows 8 Pro **Windows 8.1（32bit/64bit）** Windows 8.1 Windows 8.1Pro
CPU	1GHz 以上のプロセッサ
メモリ	1GB 以上
ハードディスク／ SSD	120MB 以上の空き容量
ディスプレイ解像度	800 × 600（SVGA）以上
ブラウザ	Internet Explorer 推奨
その他	インターネットに接続できる環境

※ブラウザは最新のバージョンをご利用ください。

※インターネットの設定で、プロキシサーバーを設定しているときは i- フィルターでもプロキシサーバーの設定を行う必要があります。詳しくはヘルプ画面をご覧いただくか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

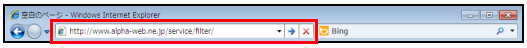
※ページスキャンフィルター、単語フィルター、個人情報保護機能は、Internet Explorer のみ SSL 通信に対応しております。

i- フィルターをインストールする

パソコンに i- フィルターをインストールします。この操作は、管理者と利用者の両方のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

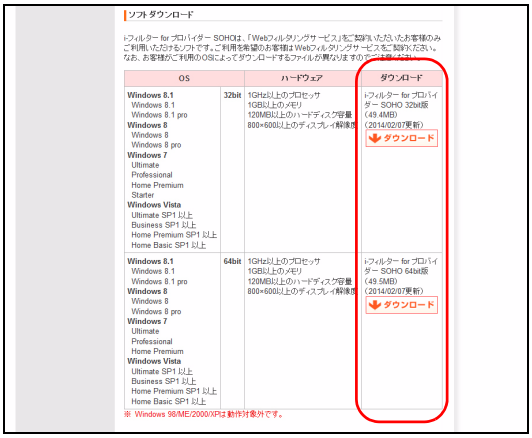
ダウンロードする

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/ と、半角文字で入力します。

2「ダウンロード」ボタンをクリックします。

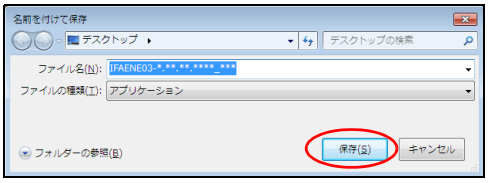


32bit 版／ 64bit 版にご注意ください
お使いの OS によりダウンロードするファイルが異なります。

3「保存」ボタンをクリックします。

容量にご注意ください
インストーラーは容量が大きいため、パソコンの空き容量や、ネットワークの使用状況などにご注意ください。

4 保存先を指定し、「保存」ボタンをクリックします。



インストールする

※操作中に「ユーザーアカウント制御」や「セキュリティの警告」画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」、「実行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

すでに i- フィルター Active Edition をご利用の方は
設定の一部を引き継いでアップグレードすることができます。操作方法については、「i- フィルター Active Edition からアップグレードするときは」（http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/）をご覧ください。

1 インターネットに接続します。

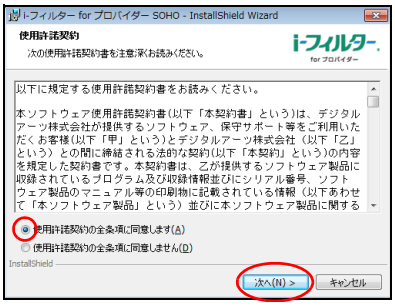
※インターネットに接続されていない環境では、インストールを行うことができません。

2 ダウンロードした i- フィルターのインストーラーをダブルクリックします。

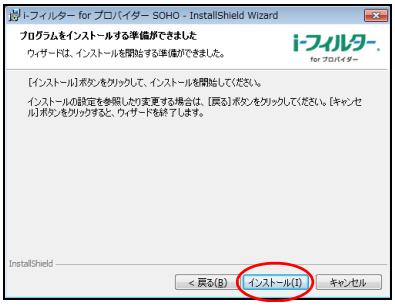
次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

3「かんたんインストール」ボタンをクリックします。

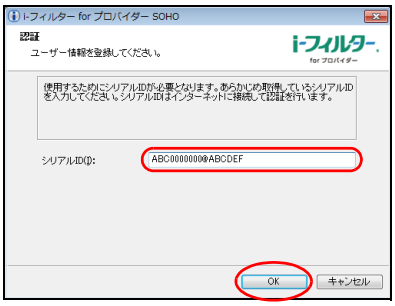
4 使用許諾契約書をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



5「インストール」ボタンをクリックします。



6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



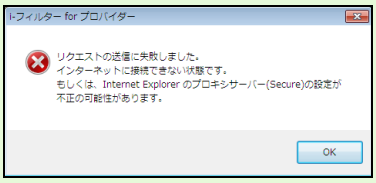
※シリアル ID →「「登録完了のお知らせ」の見方」（Web フィルター 1）

シリアル ID	シリアル ID を、半角文字で入力します。

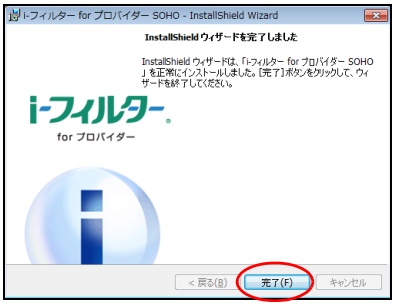
インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

シリアル ID とパソコン名を控えてください
サポートの際に必要となります。シリアル ID とパソコン名の対応を控えておいてください。

エラーが表示されたときは
「リクエストの送信に失敗しました」と表示されたときは、正常にインターネット接続されていることをご確認ください。



7「完了」ボタンをクリックします。



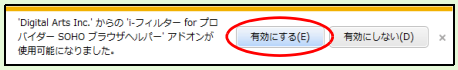
インストールが完了しました。

8 パソコンを再起動します。

再起動後、i- フィルターが自動的に起動します。

再起動をする前に
保存されていないデータがないことをご確認ください。

ブラウザヘルパーアドオンについて
i- フィルターをインストール後、ブラウザを起動すると「i- フィルター for プロバイダー SOHO ブラウザヘルパー」について表示される場合があります。
その際は、「有効にする」などをクリックし、アドオンを有効にしてください。



※Internet Explorer 9 の場合の例です。

管理者の方は、続いて「i- フィルターを設定する」（Web フィルター 7）をご覧ください。
利用者の方は、続いて「設定をインポートする」（Web フィルター 14）をご覧ください。

i- フィルターを設定する

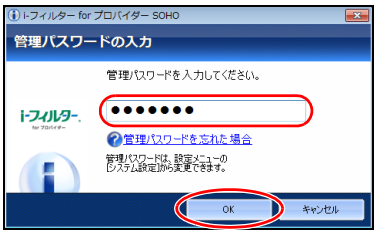
i- フィルターにログインし、フィルタリング設定などを行います。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

設定画面にログインする

1 デスクトップの「i- フィルター for プロバイダー SOHO」アイコンをダブルクリックします。

次の手順の画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



管理パスワード	ifadmin と、半角文字で入力します。パスワードを変更したあとは、変更後のパスワードを入力します。

3 設定画面のトップページが表示されます。

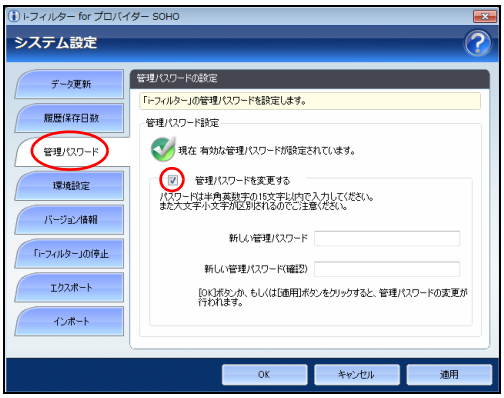
セキュリティを保つために
続いて「管理パスワードを変更する」（Web フィルター 7）をご覧ください。

管理パスワードを変更する

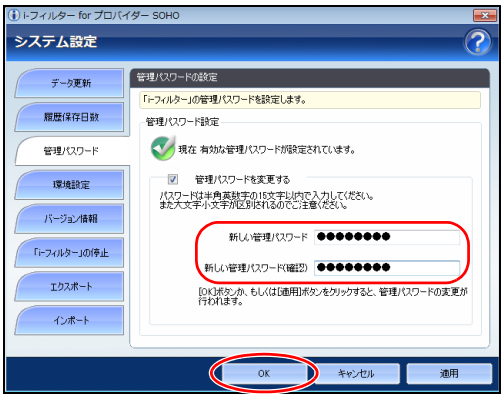
1 i- フィルターにログインし、「システム設定」をクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「管理パスワード」タブをクリックし、「管理パスワードを変更する」にチェックを入れます。



3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



新しい管理パスワード	任意のパスワードを、半角文字で入力します。
新しい管理パスワード（確認）	パスワードを、もう一度入力します。

※大文字と小文字は区別されます。

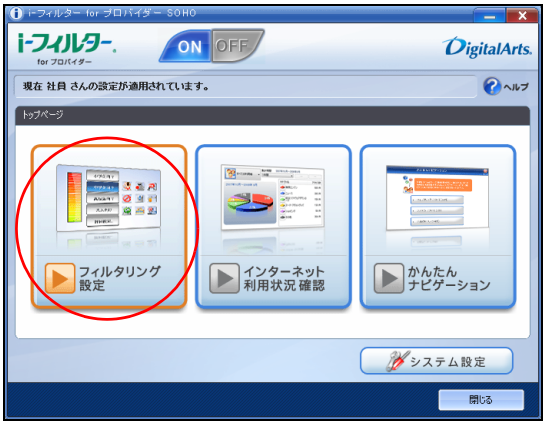
続いて、「ブロック画面・例外時の処理を確認する」（Web フィルター 8）をご覧ください。

セキュリティを保つために
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

パスワードを紛失しないようご注意ください
変更したパスワードは、i- フィルターの操作に必要ですので、厳重に保管してください。
万一、パスワードを紛失された場合は、シリアル ID に対応した有効期限つきの解読キー（緊急パスワード）を発行します。たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

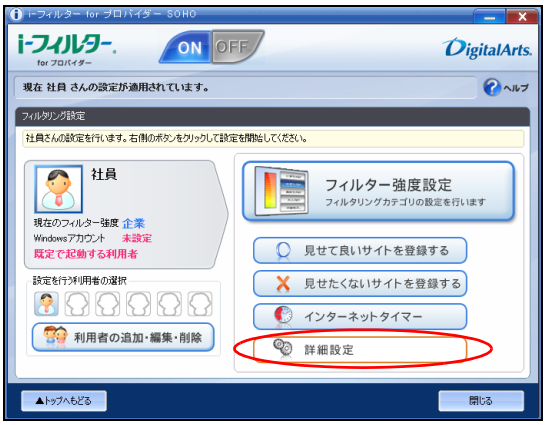
ブロック画面・例外時の処理を確認する

1 i- フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。

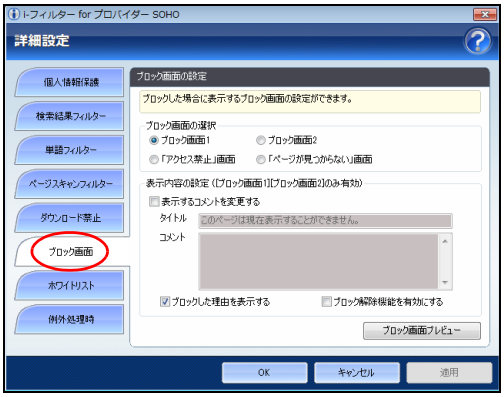


※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

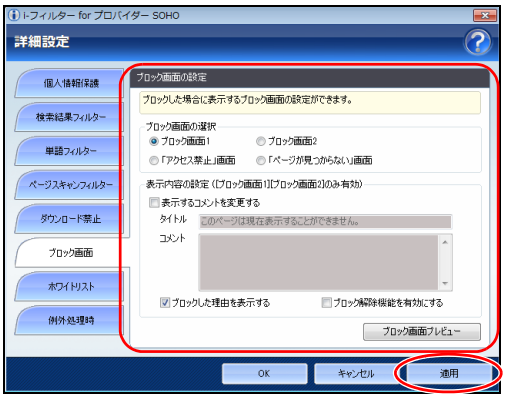
2 「詳細設定」ボタンをクリックします。



3 「ブロック画面」タブをクリックします。



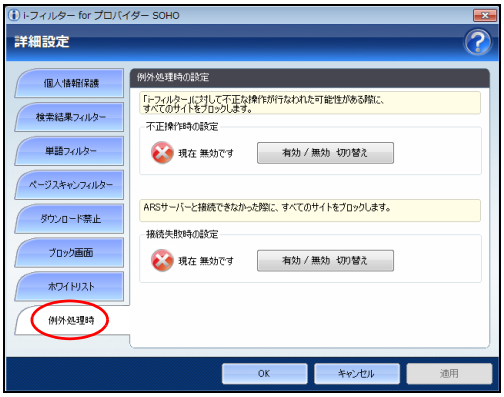
4 必要事項を入力し、「適用」ボタンをクリックします。



ブロック画面の選択		Web ページをブロックした際に表示する画面を選択することができます。
表示内容の設定	**表示するコメントを変更する**	チェックすると、ブロック時に表示される文章を変更することができます。
	タイトル	ブロック画面に表示されるタイトルです。
	コメント	ブロック画面に表示されるコメントです。
	ブロックした理由を表示する	チェックすると、ブロック画面にブロック対象となった理由を表示します。
	ブロック解除機能を有効にする	チェックすると、ブロック画面に一定時間ブロックを解除するボタンが表示されます。 **※ブロックの解除は 3 分間です。また、解除中はすべての Web ページが閲覧可能になります。**
ブロック画面プレビュー		クリックすると、設定したブロック画面を表示します。

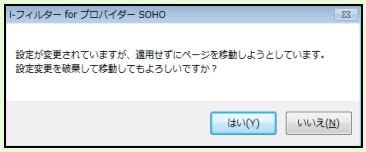
※設定を変更しない場合、「適用」ボタンはクリックできません。

5 「例外処理時」タブをクリックします。

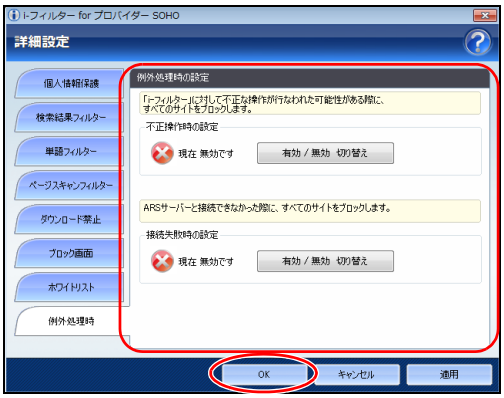


警告が表示されたときは

以下の画面が表示されたときは、「いいえ」ボタンをクリックして前の画面に戻り、「適用」ボタンをクリックしてください。「はい」ボタンをクリックすると、変更された設定を破棄して次の画面に進みます。



6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



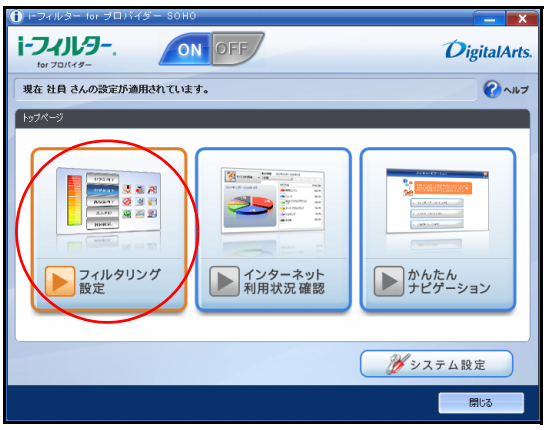
不正操作時の設定	有効にすると、i- フィルターに対し不正な操作が行われた場合、すべての Web ページの表示をブロックします。
接続失敗時の設定	有効にすると、何らかの理由で ARS サーバーへの問い合わせが失敗した場合、すべての Web ページの表示をブロックします。

続いて、「フィルター強度を設定する」（Web フィルター 10）をご覧ください。

フィルター強度を設定する

Web フィルタリングの対象として、i- フィルターにはさまざまなカテゴリが登録されています。標準では、通常の業務に必要のないと思われるカテゴリがセットされた「企業向け」が選択されています。

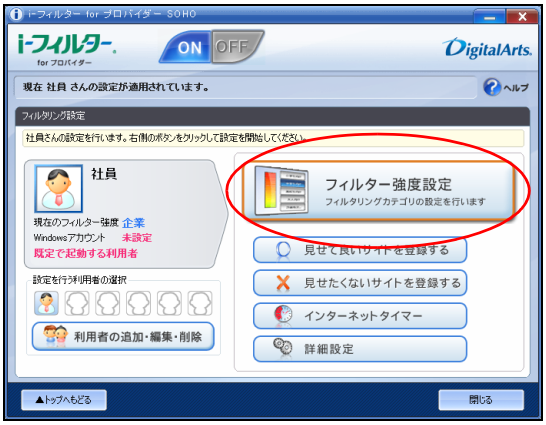
1 i- フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。



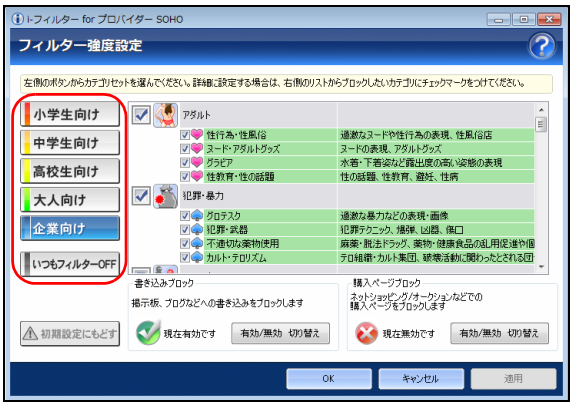
※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

「ブロック画面・例外時の処理を確認する」（Web フィルター 8）から続けて操作する場合は、手順 2 へ進みます。

2 「フィルター強度設定」ボタンをクリックします。

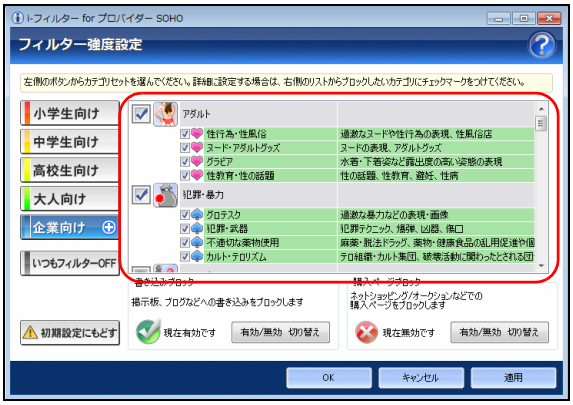


3 カテゴリセットを選択します。標準では「企業向け」が選択されています。



小学生向け	お子様にも安心してインターネットをお使いいただけます。
中学生向け	インターネットの便利な面を利用しつつ、刺激の強い内容はブロックします。
高校生向け	情報源としてインターネットを十分に活用しつつ、特に刺激の強い内容はブロックします。
大人向け	特に有害な内容がブロックされます。
企業向け	業務外で使われる可能性の高い内容がブロックされます。
いつもフィルター OFF	すべてのカテゴリをブロック対象としません。

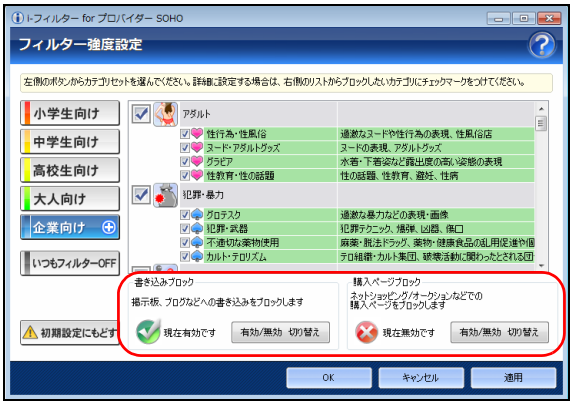
4 ブロック対象とするカテゴリにチェックを入れ、対象としないカテゴリのチェックをはずします。



アダルト	性行為・性風俗、ヌード・アダルトグッズ、グラビア、性教育・性の話題
犯罪・暴力	グロテスク、犯罪・武器、不適切な薬物使用、カルト・テロリズム
コミュニケーション	出会い、掲示板、ブログ、SNS、会員向け掲示板、ソーシャルブックマーク、ウェブメール、チャット、メールマガジン、ホスティング

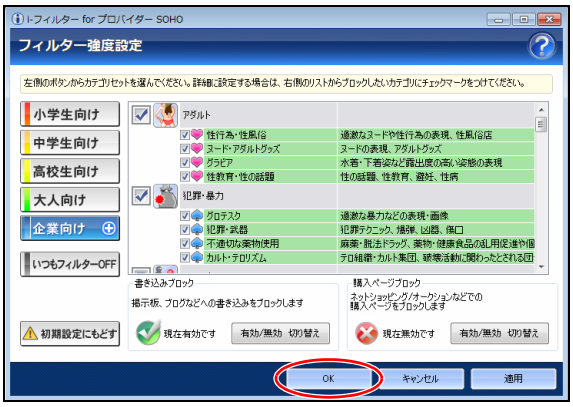
エンターテイメント	芸能、映画・演劇、音楽、TV・ラジオ、漫画・アニメ、動画・音楽配信、ゲーム、スポーツ、占い・超常現象
ショッピング	ショッピング、オークション、コンピュータ用品、オフィス用品
不正 IT 技術	不正アクセス技術、ウイルス技術情報、違法ソフト・反社会行為、クラッシャーサイト
地域	旅行・観光、タウン情報、アミューズメント施設、旅客鉄道、グルメ
仕事	求人
金融・経済	投資情報、オンライントレード、消費者金融、インターネット銀行、不動産
ギャンブル	ギャンブル、懸賞・くじ
アルコール・タバコ	アルコール・タバコ
情報サービス	ニュース、ポータル、検索エンジン、画像・動画検索エンジン
ツール	総合ソフトウェアダウンロード、オンラインストレージ、アップローダー、ウェブ翻訳・URL 変換、匿名アクセス・プロキシ
宗教	宗教
主張	誹謗・中傷、主張、いたずら
行政・教育	政府・自治体、学校・教育施設、軍事・防衛関連
その他	緊急、特殊

5 書き込みブロック、購入ページブロックを設定します。



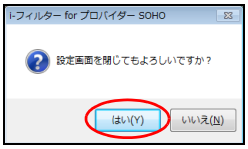
書き込みブロック	有効にすると、掲示板やブログなどへの書き込みをブロックします。
購入ページブロック	有効にすると、ネットショッピングやネットオークションなどの購入ページをブロックします。

6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



7 「閉じる」ボタンをクリックします。

8 「はい」ボタンをクリックします。



画面が閉じ、設定が完了します。

続いて、「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）をご覧ください。

さらに詳細に設定する

i- フィルターでは、カテゴリによるブロックの他にもさまざまな設定を行うことができます。設定方法については、画面右上に表示されている「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

設定をエクスポートする

設定をエクスポートすることにより、複数のパソコンを効率的に設定できます。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

設定のエクスポートとは

効率的に複数のパソコンを設定する

管理者のパソコンで i- フィルターを設定し、設定をエクスポート（書き出し）します。エクスポートした設定を利用者のパソコンでインポート（読み込み）することにより、利用者のパソコンを効率的に設定できます。

利用者による設定変更を防止する

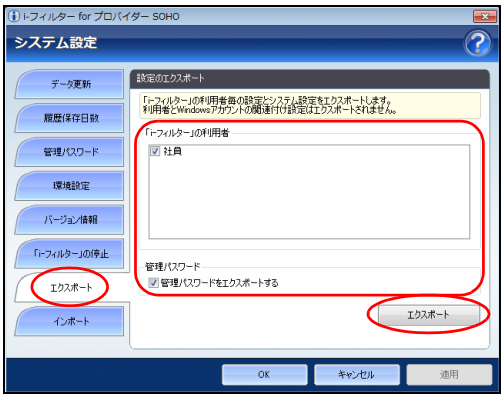
設定内容と同時に管理パスワードもエクスポートすることができます。これにより、利用者の i- フィルターのパスワードも管理者が設定したパスワードに変更されます。利用者は i- フィルターにログインすることができず、管理者に許可なく設定を変更できません。

エクスポートする

1 i- フィルターにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。

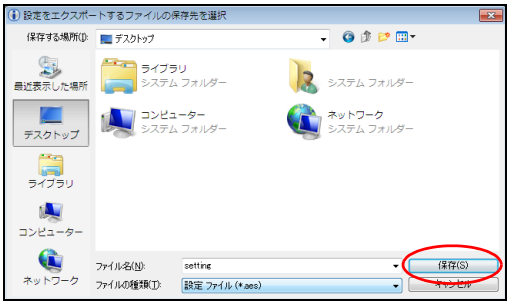
※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「エクスポート」タブをクリックし、必要事項を入力して「エクスポート」ボタンをクリックします。



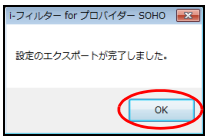
「i- フィルター」の利用者	表示されているすべての利用者をチェックします。
管理パスワードをエクスポートする	チェックします。

3 保存先とファイル名を指定し、「保存」ボタンをクリックします。

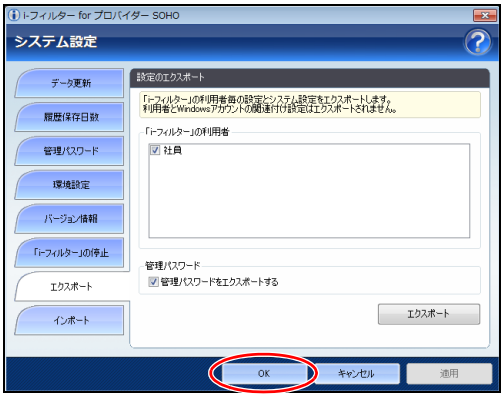


設定ファイル（拡張子「.aes」）が保存されます。

4 「OK」ボタンをクリックします。

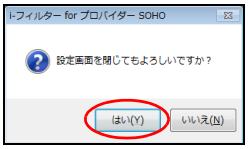


5「OK」ボタンをクリックします。



6「閉じる」ボタンをクリックします。

7「はい」ボタンをクリックします。



設定のエクスポートが完了しました。

それぞれの利用者のパソコンで、設定ファイルをインポートします。続いて「設定をインポートする」（Web フィルター 14）をご覧ください。

設定をインポートする

エクスポートした設定を読み込みます。この操作は、それぞれの利用者のパソコンで管理者が行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

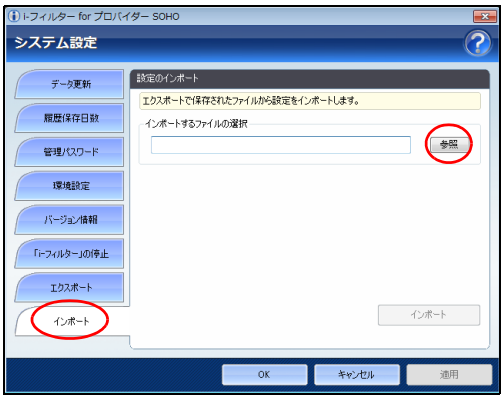
1 管理者のパソコンで作成した設定ファイル（拡張子「.aes」）を、利用者のパソコンにコピーします。

※設定ファイルの作成方法→「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

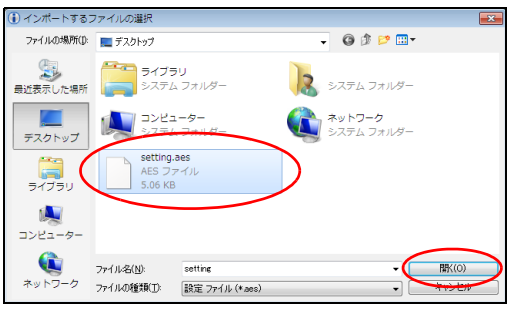
2 i-フィルターにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。

※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

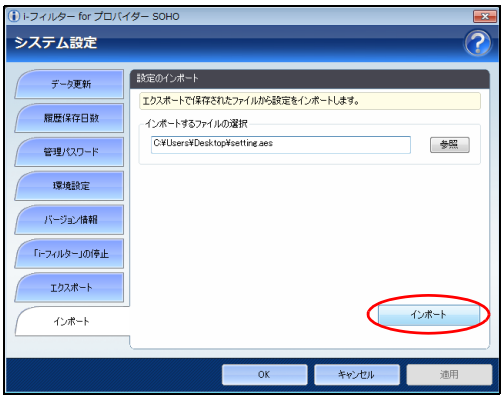
3 「インポート」タブをクリックし、「参照」ボタンをクリックします。



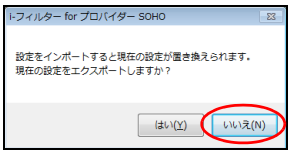
4 エクスポートした設定ファイル（拡張子「.aes」）をクリックし、「開く」ボタンをクリックします。



5 「インポート」ボタンをクリックします。

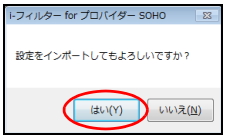


6 「いいえ」ボタンをクリックします。

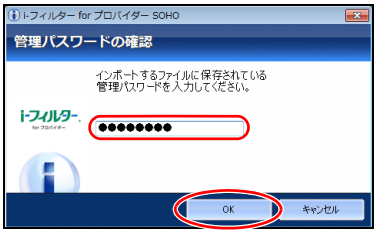


※「はい」をクリックすると、現在の利用者の i-フィルター設定を保存することができます。保存するときは、これからインポートする設定と区別ができるよう、ファイル名を変更してください。

7 「はい」ボタンをクリックします。



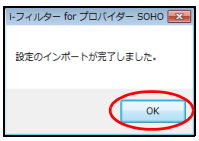
8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



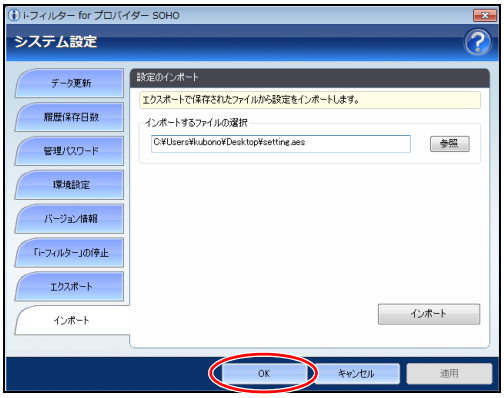
管理パスワードの確認	管理者のパソコンで設定した管理パスワードを、半角文字で入力します。

※管理パスワードの設定方法→「管理パスワードを変更する」（Web フィルター 7）

9 「OK」ボタンをクリックします。

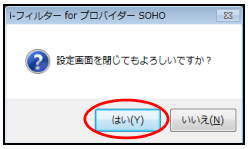


10「OK」ボタンをクリックします。



11「閉じる」ボタンをクリックします。

12「はい」ボタンをクリックします。



設定のインポートが完了しました。

よくあるお問い合わせ

Web フィルタリングサービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. ファイアウォールソフトやセキュリティソフトを利用している場合、i-フィルターを利用できますか？

A. 現在ご利用のソフトや、そのバージョン・環境によっては、フィルタリングが正常に行われない可能性があります。その場合は、ファイアウォールソフトやセキュリティソフトの設定を調整してください。調整方法については、ソフトに付属の取扱説明書をご覧いただくか、セキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

Q. ルーターやハブを使用していても、i-フィルターを利用できますか？

A. インターネットに接続できる環境であればご利用いただけますが、i-フィルターは、アカウント情報を確認したり、Web 閲覧を行ったりする際に特殊なポートを使用してデータベースにアクセスします。そのため、お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われている場合、i-フィルターをご利用いただけない可能性があります。その場合は、内部 LAN から外部への「TCP/1494 ポート」の制限を解除するよう、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. すでに αWeb Web フィルタリングサービスで、「i-フィルター Active Edition」を利用しています。アップグレードをすることはできますか？

A. 設定の一部を引き継いでアップグレードをすることができます。操作方法については、αWeb 会員サイトに記載の「i-フィルター Active Edition からアップグレードするときは」（http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/index.htm）をご覧ください。

Q. 1 つのシリアル ID で、複数のパソコンに i-フィルターをインストールすることはできますか？

A. できません。1 台のパソコンに対し、1 つのシリアル ID のみご利用いただけます。

Q. インストール後、すべての Web サイト閲覧ができなくなりました。

A. インストール直後にすべての Web サイト閲覧ができなくなった場合は、パソコンの再起動を行ってください。再起動を行っても改善しない場合は、i-フィルターがデータベースと通信できていない可能性があります。内部 LAN から外部への「TCP ／ 1494 ポート」の通信が可能かどうかを、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. i-フィルターをインストールしても、制限なしで Web ページを閲覧できますか？

A. 制限せずに Web ページを閲覧できるように、i-フィルターを設定することができます。ただし、設定を行えるのは管理者のみです。

Q. どのような項目をフィルタリングしていますか？

A. 67 個のカテゴリに分類し、フィルタリングしています。
そのページがどのカテゴリに属し、どの強度に該当するのかという基準は、各国のメディアに関する研究結果や事例を踏まえ、独自に定められたものを使用しています。

Q. 表示されるべき Web ページがブロックされてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。
- 見せて良いサイトの登録に誤りがある
- 見せたくないサイトの登録に誤りがある
- ホワイトリスト機能を有効にしている
- 不正な操作が行われてしまっている
- データベースに接続ができない

これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブロックしたい Web ページが表示されてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。
- フィルター機能がオフになっている
- すべての Web ページにアクセスできるよう設定されている
- 見せて良いサイト、ホワイトリストの登録に誤りがある
- 見せたくないサイトの登録に誤りがある
- ブラウザのキャッシュが残っている
- 不正な操作が行われてしまっている
- データベースに接続ができない
- シリアル ID が無効になっている
- フィルターデータがデータベースに登録されていない

これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブラウザに表示されるページが、一部灰色で表示されてしまいます。

A. i- フィルターは、画像に対してもフィルタリングを行います。画像がブロックされた場合、該当部分が灰色で表示されます。

Q. 制限対象となるページのデータベースは、インストール後も更新されますか？

A. i- フィルターは、「アクティブレイティングシステム」という方式を採用しております。この方式は、インターネット経由で毎日更新されるデータベースにアクセスしていますので、常に最新の情報を使用してフィルタリングを行うことができます。このデータベースは、日本語・英語・中国語圏の専任スタッフによって、完全目視で収集・強化されています。

Q. i- フィルターを利用すると、通信速度は低下しますか？

A. 若干低下する可能性がありますが、大幅な速度低下は生じません。

Q. i- フィルターを利用することで、ウイルス対策の効果も得られますか？

A. i- フィルターにはウイルス対策の機能はありません。

Q. 管理パスワードを紛失してしまいました。

A. たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせください。シリアル ID に対応した有効期限つきの解読キー（緊急パスワード）を発行します。

Q. すべてのパソコンのログを、1 台のパソコンで管理することはできますか？

A. 1 台のパソコンで管理することはできません。それぞれのパソコンで管理してください。

Q. i- フィルターのアンインストール方法を教えてください。

A. 以下の手順でアンインストールを行ってください（Windows 7 を例としています）。
1. i- フィルターにログインします。
2. 「システム設定」をクリックします。
3. 「「i- フィルター」の停止」タブをクリックし、「「i- フィルター」を停止させる」ボタンをクリックします。
4. 確認画面が表示されたら「はい」や「OK」ボタンをクリックし、i- フィルターが終了したことを確認します。
5. 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
6. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。
7. 「i- フィルター for プロバイダー」を選択し、「アンインストール」ボタンをクリックします。
8. 画面の指示に従って操作を続けます。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。